

櫻岡小学校

明治5年に、江浪の長源寺を仮設校舎として開校して以来、平成21年3月まで櫻岡鈴根1番地で137年間にわたって教育活動を展開してきました。現在の鉄筋校舎は、昭和51年に落成しました。



校章は、櫻岡小学校の「桜」をモチーフにしたものです。写真の校旗は明治41年に作られたもので、羽二重を縫い合わせて染め出ししています。校木は「ヒイラギ」。最初に開校した長源寺の境内から鈴根に学校が移った時に移植したものです。樹齢200年以上です。

沿革

- 明治 5 年 8 第 7 大学区 20 番中学区第 3 番櫻岡小学校を江浪に創設し，長源寺を以て仮校舎生徒を募集し学に就かしむ。生徒数 300 余名。
- 明治 9 年 9 通学の便宜を図り，支校を善王寺に設置。
- 明治 10 年 5 分校を新田に設置。
- 明治 14 年 12 就学生著しく増加し，山崎(鈴根)に相し竣工。新校舎は縦 12 間横 4 間 4 尺茅葺き平屋造にして総工費 1 千余円也。新田校を廃し本校に併合。
- 明治 18 年 4 吉田小学校と改称，初等科中等科併置の小学校に列せられる。
- 明治 20 年 4 学制改まり，吉田尋常科に指定せられる。
- 明治 25 年 8 櫻岡尋常小学校と称し，善王寺分教場を分離して独立校となす。
- 明治 27 年 8 日清戦争宣戦之詔勅奉読式を挙げ，生徒の制作せる草履 1730 足を献納



明治 28 年の学校日誌が残っています。日誌は 1 月 1 日から始まり，尋常科は 4 年まで，補修科は 4 年までありました。卒業式は 4 月 5 日。入学式は無く，4 月 6 日から 30 日まで数名ずつバラバラに入学しています。

1 月 1 日 火曜日 晴 39 度 在籍 202 名

新年拝賀式举行 参列者 校長及職員 2 名

生徒百二十名 村長以下役場員及学務員村会議員

3 月 24 日 日曜日 晴 52 度

尋常科 4 年級櫻岡善王寺統合卒業試験ヲ施行セリ

3 月 27 日 水曜日 晴曇 31 度

補修科第 1. 2. 3. 4 年級修業試験ヲ施行セリ

4 月 5 日 金曜日 晴 62 度

卒業並ニ修業授与式ヲ举行セリ

※温度が高いのは，華氏の表示のためです。

※当時の就学率は 50% 以下でしょう。そのため補修科が設けられたと思われます。



- 明治 30 年 8 校舎増築。
- 明治 36 年 5 高等科を併置する。
- 明治 41 年 10 校旗 1 旒を新調せり。
- 11 中央校舎落成式を挙す。



当時の棟札が残っています。

表は，大工気仙郡小友村山田興右衛門 村長鈴木権三郎
裏は，明治四拾老年五月式拾参日 建築 木材請負人
吉田村浅田傳内の名前が，墨で書かれています。



明治 43 年の日誌は 4 月 1 日から始まり，尋常科 6 年高等科 2 年です。 在籍 348 名

4 月 1 日 金曜日 晴 南西風 54 度

午前 10 時講堂ニ於テ入学式挙行

本日入学セシ児童男 19 女 26 計 45 名

4 月 7 日 木 晴 南風 60 度

午前 8 時桑池郡視学官臨校終日各学級ノ授業視察セラル

5 月 13 日 金 南風 60 度

本日ヨリ旧校舎取除右ニ着手セリ 明 14 日米岡小学校ニ於テ第二区教育研究会開催ニツキ休業

11 月 28 日 月 西風 48 度

昨日登米郡長半田卯内氏文部省普通学務局第 1 課長渋谷徳三郎氏第 3 課長長山定太郎氏等来臨

2 月 23 日 木 西風 50 度

午後第 5 時間目ニ於テ第 2 学級算術科ノ授業研究ヲナシ授業後ニ右批評会ヲ開ク

※授業研究会や視学官の視察が盛んでした。

明治 43 年 12 石造の御真影奉安殿竣工。



大正 6 年の学校日誌は，桜岡小学校も善王寺小学校も両方残っています。桜岡小在籍 370 名 善王寺小在籍 190 名 校長は両校とも岡田敏夫氏です。

昭和 4 年 5 校地の拡張工事。

昭和 7 年 5 下待井開田 3 反を実習田として耕作する。

昭和 7 年 10 校庭に於いて登米豊里米山吉田の 4 ケ町村小学校児童連合陸上大会を開催。

昭和 9 年 11 兵庫県西宮市三浦様(本村出身)と鈴木久兵衛氏より，東北地方冷害凶作のための児童救護費として各 70 円寄付。衣料を購入して与えた。

昭和 10 年 12 仙台商業学校に於いて宮城県小学校珠算競技会あり。当校 3 位の成績を得。

昭和 11 年 11 村長畑岡広治寄贈の二宮尊徳翁の除幕式。

昭和 12 年 2 石巻小学校に於ける珠算競技会に参加し，当校 1 位になる。

昭和 16 年 3 勅令第壱百四拾八号により国民学校令公布。櫻岡国民学校と改称。

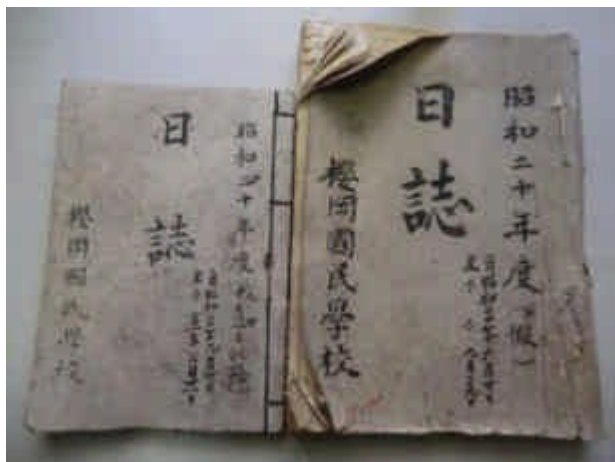
昭和 17 年 7 2 階建 6 教室の増築竣工

昭和 18 年 9 戦時特別金属回収のため，二宮尊徳像，奉安殿の鉄柵，鉄棒等を供出。

昭和 20 年 7 アメリカの爆撃機 B29 仙台を空襲。これより先敵機しばしば本土上空に來

襲せしかば、宿直員を3名に増員し、空襲警報のサイレンを聞かば職員全員出勤し、奉安殿の奉護及火災防止に当たることとす。

昭和20年8.15 大東亜戦争終戦の詔勅放送さる。



昭和20年度の学校日誌は、2分冊になっています。一冊目は、分解されて綴じ直されています。空襲警報の発令や解除の時間。終戦間際には、次々と英霊（戦死者）が帰ってきて、学校で村葬がなされていたことや高等科の子供たちを中心に、蚕の世話、開墾、薪切り、畑仕事等休みなく作業をしていたことが詳細に記載されています。明治、大正の日誌は和紙なのに、戦時中の日誌はワラ半紙できていて、物資の乏しさがわかります。

8月20日には、第2次世界大戦終結のことが生々しく記述されています。

- 一、畏キ御言葉拝聴（正午ノ放送時）
- 一、緊急開墾作業
 - 1 高男—善王寺方面
 - 2 高女—洪水盤、長堤
- 一、諸切作業—初六女
- 終戦ニ関スル勅語下賜
- ポツダム宣言ヲ無条件ニテ受諾シ
- 大東亜戦争茲ニ終リヲ告グ



昭和20年11.6 文部省の指令により、体錬科武道を廃止す。

昭和20年12.1 学校備品としての剣道用具、柔道用具等一切焼却又は供出す。

昭和20年12.21 アメリカ軍総司令部渉外局発表により、修身・国史・地理の教科は廃止

昭和21年2.8 奉安殿の撤去を銘じられ村会に協り、撤去。

昭和22年2.2 校歌を制定し発表会を行う。

校歌	山本正 作詞	佐藤益喜 作曲
1 春らんまんの花の色	2 ゆかりも深き大耕土	3 文化日本のはたのもと
吉田の里の川近く	汗もてなせし伝統の	まことを求む友がきの
我等が母校桜岡	いそしむ心我に在り	むつめる心我に在り
開け遠山の朝まらけ	とれ黒土にたくましく	見よののだけの空高く
平和を告ぐる鐘の声	みくにをおこすすきとくわ	真如の月の法のかけ

昭和22年3.29 教育基本法実施により桜岡国民学校を桜岡小学校と改称。

修業年限6ケ年とし高等科を廃して3ケ年の中学校を設置。

学校と併せて義務制とされたので、2階建新校舎6室を中学校に貸与、他を小学校で使用することにせり。

昭和22年9.4 新たに設立された父母教師会総会を開く。初代会長庄司明夫氏。

- 昭和 22 年 9. 16 数日來の豪雨のため北上川の出水甚しく、本日上沼大泉堤防切れ、上沼、浅水、石越、宝江、佐沼の一部、本村の本郷、善王寺、登米町が水害を被った。桜岡は免れた。
- 昭和 31 年 10 正面校舎裏に 15 坪の給食調理室を新築して完全給食を始めた。西側斜面に縦 100 本、杉 100 本を植樹する。
- 昭和 32 年 8 西側校舎増築、3 室とした。八重桜 20 本植樹。
- 昭和 41 年 4 本年度から実習田は上沼農高米山分校に移管し、畑は児童公園に整備。
- 昭和 42 年 8 プールが竣工したので、プール開きを行う。
- 昭和 43 年 10 全国花いっぱい小・中学校コンクール審査委員会から表彰。
- 昭和 43 年 11 緑化優秀にて、学研教育選考委員長・青森宮林局から表彰
- 昭和 44 年 11 学校緑化コンクールにて宮城県特選賞受賞
- 昭和 45 年 11 学校緑化コンクールにて宮城県特選賞受賞
全日本学校環境緑化準特選賞受賞
「心にみどりを」記念碑建立



- 昭和 46 年 11 全日本学校環境緑化準特選賞受賞
- 昭和 47 年 開校百周年。岩石教材園造成。PTA 宮城県教育委員会表彰
- 昭和 48 年 PTA 文部大臣賞表彰
- 昭和 49 年 「こども郵便局」仙台郵便局長賞受賞
- 昭和 51 年 鉄筋 3 階建校舎落成
- 昭和 54 年 「考える人」像建立



- 昭和 55 年 交通少年団結成
- 昭和 56 年 県学校花壇コンクール優秀賞 全日本学校緑化コンクール準特選賞受賞

全日本 PTA 団体協力賞受賞 みどりの少年団結成

「こども郵便局」宮城県知事賞・東北郵便局長賞受賞

昭和 57 年

環境緑化コンクール県特選賞受賞 県学校花壇コンクール優秀賞受賞

全日本花いっぱいコンクール最優秀賞受賞 PTA 緑化協力団体賞受賞



- 平成元年 東側校舎増築
算数科学習指導公開研究会
- 平成 6 年 ボランティア活動普及事業協力校
- 平成 7 年 交通安全東北管区警察局長賞受賞
- 平成 8 年 校舎大改修工事 パソコン室設置 校庭拡張工事開始～13 年まで
- 平成 11 年 「心をはぐくむ教育活動推進校」実践発表会
- 平成 12 年 宮城県小中学校国語書写研究大会
- 平成 14 年 学校週 5 日制完全実施 学校評議員制度開始
- 平成 16 年 小学校英語教育活動推進事業 宮城県連合給食大会登米大会開催
- 平成 17 年 登米市立桜岡小学校と改称
- 平成 19 年 「宮城県健康な口腔とよい歯」で学校表彰
- 平成 20 年 新設プール竣工 統合に向けて特別教室改修工事 学童クラブ室改修

桜岡小学校には、明治 28 年以降の学校日誌が残っています。欠番はありますが、明治・大正・昭和と今では大変な貴重な記録です。学校は、沿革史や卒業台帳は永久保存となっていますが、たまたま古くからの学校日誌を処分せずに残しておいたことにより、100 年以上前の地区の当時の様子までもが分かることがあります。 (H25. 3 文責：須藤)